

【問い合わせ先】

島根県病害虫防除所 [担当：福間・奈良井]

TEL：0853-22-6905

FAX：0853-24-3342

令和元年度 病害虫発生予察情報 技術情報第5号

令和2年3月2日
島根県病害虫防除所

タマネギベと病の発生状況について

タマネギベと病の伝染源となる^{えつねんりびようかぶ}越年罹病株が県内各地で認められ、発病株率の高いほ場も一部で確認されています。今後、気温の上昇に伴い多数の胞子が形成され、二次伝染が懸念されます。

現地では発生状況を把握し、越年罹病株の抜き取り、薬剤散布など防除対策の徹底をお願いします。



図1 タマネギベと病越年罹病株（黄枠内）

1. 発生状況と今後の予想

- 1) 2月下旬の巡回調査では、越年罹病株の発生ほ場率が10.7%、1万株当たりの同発病株数は3.4株であった。
- 2) 中国地方1か月予報（2月29日～3月28日、広島地方气象台2月27日発表）によると向こう1か月の降水量が高い確率が40%、気温が高い確率が80%であるため、本病の発生にやや助長的であると考えられる。

2. 防除対策及び防除上の注意事項

- 1) 越年罹病株は継続的に胞子を形成し、重大な伝染源となるため、抜き取っては場外へ持ち出し適切に処分する。
- 2) 越年罹病株及び発病株が認められた場合には、感染拡大防止のため、直ちに薬剤による防除を行う。